現　　勢



上平分署タンク車（令和７年度更新）

概　要

上尾市と伊奈町の概要

【上尾市】

上尾市は、首都東京から３５㎞の距離にあり、埼玉県の南東部に位置しています。東は伊奈町と蓮田市に、南はさいたま市に、西は川越市と川島町に、北は桶川市と隣接しています。

昭和３０年１月１日、上尾町、平方町、原市町、大石村、上平村、大谷村の３町３村が合併して上尾町となり、３年後の昭和３３年７月１５日の市制施行で上尾市が誕生しました。当時、人口は約３万７千人でしたが、地理的条件の良さに国の高度経済成長政策も加わり、田園都市から工業都市、そして住宅都市へと変ぼうしました。

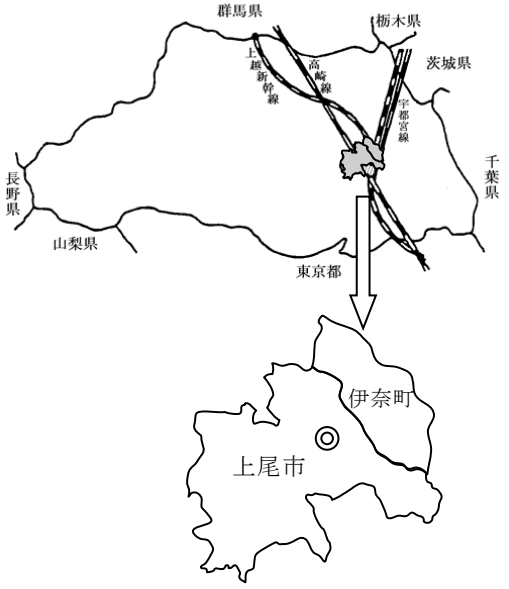
令和５年に市制施行６５周年を迎えました。

【伊奈町】

伊奈町は、埼玉県の中南部、東京都心から４０km圏内の東北新幹線と上越新幹線の分岐点に位置しています。昭和１８年に小室村と小針村が合併した際、今から４００年ほど前に代官頭（のちの関東郡代）伊奈備前守忠次公がこの地に陣屋を構えたことから､伊奈氏にちなみ伊奈村と命名したことが､その名の由来です。

今もなお、町の東部を流れる綾瀬川付近一帯に広がる田園地帯や梨・ぶどうなどの果樹園、そして自然林など、緑豊かな自然が多く残っています。昭和５８年の埼玉新都市交通ニューシャトルの開通等により都市基盤整備が進み、若い家族が集う活気あふれる町へと発展を続けています。

上尾市と伊奈町の位置



（令和８年４月１日現在）

	上尾市	伊奈町
面積	45.51ｋ㎡	14.79ｋ㎡
広ぼう	東西 10.48ｋｍ 南北 9.32ｋｍ	東西 2.50ｋｍ 南北 7.50ｋｍ
海抜	15.4m	18.0m
経緯度	東経 139° 35′ 37″ 北緯 35° 58′ 38″	東経 139° 37′ 26″ 北緯 35° 99′ 99″
人口	230,616 人	44,825 人
世帯数	110,719 世帯	20,282 世帯

消　防　予　算

令和８年度の当市一般会計当初予算は、９０４億８，０００万円で、このうち、消防予算は３６億２，６２５万円であり、構成比率は４．０％となっています。

令和８年度一般会計歳出当初予算及び構成比　（単位：千円）

議　会　費	514,694	0.6%
総　務　費	8,975,910	9.9%
民　生　費	46,712,985	51.6%
衛　生　費	7,939,852	8.8%
農林水産業費	192,127	0.2%
商　工　費	474,701	0.5%
土　木　費	5,225,442	5.8%
消　防　費	**3,626,257**	**4.0%**
１目　常備消防費	3,334,790	—
２目　非常備消防費	26,651	—
３目　消防施設費	264,816	—
教　育　費	10,582,782	11.7%
災害復旧費	3	0%
公　債　費	6,155,247	6.8%
予　備　費	80,000	0.1%
合　　計	**90,480,000**	**100.0%**

市決算と消防決算の推移　（単位：千円）

年度別／区分	Ｒ３年度	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度	Ｒ７年度
市一般会計決算	75,496,989	74,686,710	76,110,326	80,032,640	86,614,588
消防費決算額	2,838,292	2,692,984	3,541,726	3,550,838	3,677,785
消防費の割合	3.75%	3.60%	4.65%	4.43%	4.24%
常備消防費	2,291,327	2,386,221	2,861,622	2,979,559	3,111,710
非常備消防費	25,464	25,257	25,313	25,680	25,240
消防施設費	521,501	281,506	654,791	545,599	540,835
消防庁舎建設費	0	0	0	0	0
消防費に係る基準財政需要額	2,478,177	2,416,679	2,406,107	2,429,556	2,517,810

消 防 関 係 要 覧

令和８年４月１日現在の統計









面積 人口 世帯	60.30 ㎢ 275,441 人 131,001 世帯	署所	消防本部　1 消防署　2 分署　5	消防職員	定数：383 名 実数：328 名	消防団員	定数：163 名 実数：125 名

令和７年の統計（１月～12 月）※消防水利にあっては令和８年４月１日現在









火災 件数	55 件 ◆6 日に 1 件 ◆2,381 世帯に 1 件	救急 件数	15,170 件 ◆1 日に 41 件 ◆8.6 世帯に 1 件	救助 件数	315 件 ◆1.1 日に 1 件 ◆415 世帯に 1 件	受信 件数	19,902 件 ◆1 日に 55 件 ◆6.5 世帯に 1 件







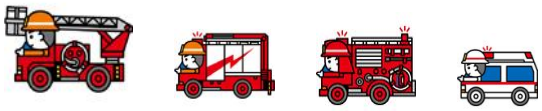


出火 原因	放火(含疑い)　7 件 こんろ　7 件 電気関係　9 件 たばこ　6 件	火災による 死傷者	死　者：　3 名 負傷者：　9 名	火災による 損害	◆損害額 117,908 千円 ◆建物焼損床面積 1,210 ㎡ ◆焼損棟数 63 棟	消防 水利	4,621 基 [内訳] 防火水槽　1,743 消火栓　2,847 その他(ﾌﾟｰﾙ) 31

令和７年４月１日現在の統計







防火 対象物	対象物数 6,724 うち 5 階以上の 中高層建築物 636	危険物 施設	施設数　322 [内訳] 製造所　10 貯蔵所　205 取扱所　107	消防用 車両等	**52 台** 消防ポンプ車(水槽付含む)　13 台　はしご車　2 台 化学車　2 台　救急車　9 台 救助工作車　2 台　指揮車　2 台 非常用車両　3 台　特殊車両　12 台 その他の車両 7 台

～ 令和８年度の主な事業 ～

- ◆ 西消防署仮眠室改修工事
- ◆ 原市分署トイレ改修工事
- ◆ 大谷分署アスファルト塗装工事
- ◆ 原市分署救急自動車の更新
- ◆ 上平分署消防ポンプ車・原市分署消防ポンプ車の更新
- ◆ 東消防署水槽付き消防ポンプ車の更新



消 防 機 構 図


市　長
消防本部
消防総務課
総　務　担　当
予　防　課
予防・査察担当
調査・保安担当
警　防　課
警　防　担　当
救　急　担　当
指　令　課
指令第一担当
指令第二担当
東消防署
管　理　課
管　理　担　当
消防第一課
指　揮　担　当
警　防　担　当
救　助　担　当
救　急　担　当
消防第二課
指　揮　担　当
警　防　担　当
救　助　担　当
救　急　担　当
原市分署
警防第一担当
救急第一担当
警防第二担当
救急第二担当
上平分署
警防第一担当
救急第一担当
警防第二担当
救急第二担当
伊奈分署
警防第一担当
救急第一担当
警防第二担当
救急第二担当
西消防署
消防第一課
指　揮　担　当
警　防　担　当
救　助　担　当
救　急　担　当
消防第二課
指　揮　担　当
警　防　担　当
救　助　担　当
救　急　担　当
大谷分署
警防第一担当
救急第一担当
警防第二担当
救急第二担当
平方分署
警防第一担当
救急第一担当
警防第二担当
救急第二担当
消 防 団
第　一　分　団
第　二　分　団
第　三　分　団
第　四　分　団
第　五　分　団
第　六　分　団
第　七　分　団
第　八　分　団

事 務 分 掌

消防本部

【消防総務課】

（ １ ）公印の管理に関すること。
（ ２ ）消防団に関すること。
（ ３ ）消防統計に関すること。
（ ４ ）職員の人事、服装、給与、厚生及び教養に関すること。
（ ５ ）儀式、式典及び表彰に関すること。
（ ６ ）重要施策の企画、調査及び立案に関すること。
（ ７ ）消防本部及び消防署の組織に関すること。
（ ８ ）応援協定に関すること。
（ ９ ）予算及び決算に関すること。
（１０）職員の服制に関すること。
（１１）職員の公務災害補償に関すること。
（１２）消防職員委員会に関すること。
（１３）職員の安全衛生に関すること。
（１４）消防施設の管理及び修繕に関すること。
（１５）他の課に属さないこと。

【予　防　課】

（ １ ）火災予防の企画・広報及び指導に関すること。
（ ２ ）建築確認の同意に関すること。
（ ３ ）防火・防災管理者の指導に関すること。
（ ４ ）消防用設備等に関すること。
（ ５ ）上尾市火災予防条例に関すること。
（ ６ ）防火対象物の査察、調査及び改修指導に関すること。
（ ７ ）危険物の規制に関すること。
（ ８ ）液化石油ガスの事務に関すること。
（ ９ ）火薬類の規制に関すること。
（１０）危険物取扱者の指導に関すること。
（１１）消防法に規定する火災予防又は消火活動に重大な支障を生ずるおそれのある物質の貯蔵及び取扱いに関すること。
（１２）危険物製造所等の査察、調査及び改修指導に関すること。
（１３）防火協力団体に関すること。
（１４）防火対象物、危険物製造所等の違反処理に関すること。
（１５）火災原因及び損害の調査に関すること。
（１６）り災証明に関すること。
（１７）火災の統計に関すること。
（１８）消防音楽隊に関すること。

【警　防　課】

（ １ ）警防業務の企画立案及び警防計画に関すること。
（ ２ ）消防水利施設の設置及び管理に関すること。
（ ３ ）開発行為に係る事前協議に関すること。
（ ４ ）特殊災害に関すること。
（ ５ ）緊急消防援助隊及び県下応援の運用に関すること。
（ ６ ）鉄道災害連絡協議会に関すること。
（ ７ ）救助業務の企画立案に関すること。
（ ８ ）救急業務の企画立案に関すること。
（ ９ ）救急救命士及び救急隊員の教育に関すること。
（１０）地域メディカルコントロール協議会に関すること。
（１１）埼玉県中央地区第２次救急医療に関すること。
（１２）救急搬送証明及び要保護者の報告に関すること。
（１３）ドクターヘリ及び災害派遣医療チーム（ＤＭＡＴ）に関すること。
（１４）患者等搬送事業に関すること。
（１５）警防・救助・救急統計に関すること。
（１６）消防車両の取得及び管理に関すること。
（１７）消防機械器具の取得計画及び管理に関すること。
（１８）上尾市自警消防団運営連絡協議会に関すること。
（１９）上尾市自警消防団運営費等補助事業に関すること。

【指　令　課】

（ １ ）緊急通報の受信及び出動の指令に関すること。
（ ２ ）火災警報及び消防信号に関すること。
（ ３ ）各種災害関係情報の収集及び伝達に関すること。
（ ４ ）加入電話の交換業務に関すること。
（ ５ ）消防緊急通信指令施設の運用及び維持管理に関すること。
（ ６ ）気象観測業務に関すること。
（ ７ ）埼玉県防災情報システムに関すること。
（ ８ ）上尾市防災行政無線に関すること。

東消防署

【管　理　課】

（ １ ）署員の教養及び訓練に関すること。
（ ２ ）防火指導に関すること。
（ ３ ）消防機械器具の改善及び研究に関すること。
（ ４ ）消防機械器具の整備保全及び運用に関すること。
（ ５ ）消防車両の整備及び運用に関すること。
（ ６ ）上尾市火災予防条例に関すること。
（ ７ ）消防本部及び消防署の連絡調整に関すること。
（ ８ ）事業所及び自主防災組織等の訓練指導に関すること。
（ ９ ）応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。

東消防署・西消防署

【消防第一課及び消防第二課】

（ １ ）水災、火災等の災害活動に関すること。
（ ２ ）特殊災害活動に関すること。
（ ３ ）救助活動に関すること。
（ ４ ）災害の防ぎょ及び人命救助に関すること。
（ ５ ）救急活動に関すること。
（ ６ ）緊急消防援助隊及び県下応援の活動に関すること。
（ ７ ）消防水利の保全調査に関すること。
（ ８ ）教養及び訓練の実施に関すること。
（ ９ ）消防訓練及び救急の指導に関すること。
（１０）上尾市火災予防条例に関すること。
（１１）火災予防査察及び警防調査に関すること。
（１２）救助が困難な対象物調査に関すること。
（１３）災害活動等に必要な機械器具の維持管理に関すること。
（１４）火災原因調査に関すること。
（１５）防災体験コーナーの運営に関すること。（西消防署のみ）

【分　　署】

（ １ ）水災、火災等の災害活動及び人命救助に関すること。
（ ２ ）特殊災害活動に関すること。
（ ３ ）救急活動に関すること。
（ ４ ）消防水利の保全調査に関すること。
（ ５ ）教養及び訓練の実施に関すること。
（ ６ ）緊急消防援助隊及び県下応援の活動に関すること。
（ ７ ）消防訓練及び救急の指導に関すること。
（ ８ ）上尾市火災予防条例に関すること。
（ ９ ）火災予防査察及び警防調査に関すること。
（１０）災害活動等に必要な機械器具の維持管理に関すること。
（１１）火災原因調査に関すること。

消　防　力

庁 舎 施 設 概 要

◎上尾市消防本部・上尾市東消防署

所　在　地	上尾市大字上尾村５３７番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０４８（７７５）１３１１		
Ｆ　Ａ　Ｘ	０４８（７７５）２２３０（消防本部）		
	０４８（７７０）１９０２（東消防署）		
開設年月日	昭和５８年１１月１日		
敷地面積	７，７６８．８０㎡	建築面積	１，７４９．０８㎡
延　面　積	２，６５９．０６㎡	階　　数	２階
構　　造	鉄筋コンクリート造（塔屋付）		

○上尾市東消防署 原市分署

所　在　地	上尾市大字瓦葺１１３９番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０４８（７２２）５２２５		
Ｆ　Ａ　Ｘ	０４８（７２０）１１１９		
開設年月日	昭和５４年４月１日		
敷地面積	１，３５１．３９㎡	建築面積	４７１．０３㎡
延　面　積	６４７．３２㎡	階　　数	２階
構　　造	鉄筋コンクリート造		

○上尾市東消防署 上平分署

所　在　地	上尾市大字上１５７３番地１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０４８（７７５）０１１９		
Ｆ　Ａ　Ｘ	０４８（７７０）１９０１		
開設年月日	平成６年４月１日		
敷地面積	１，５０８．７２㎡	建築面積	５４５．１０㎡
延　面　積	７３３．４０㎡	階　　数	２階
構　　造	鉄筋コンクリート造		

○上尾市東消防署 伊奈分署

所　在　地	北足立郡伊奈町大字小室４８８５番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０４８（７２２）８１１１		
Ｆ　Ａ　Ｘ	０４８（７２２）８０８８		
開設年月日	昭和５９年４月１日		
敷地面積	４，９３９㎡	建築面積	８５０．２２㎡
延　面　積	１，２７９．７５㎡	階　　数	２階
構　　造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨		

◎上尾市西消防署

所　在　地　　上尾市中分一丁目２３２番地
Ｔ　Ｅ　Ｌ　　０４８（７２５）２６２４
Ｆ　Ａ　Ｘ　　０４８（７８０）１１９０
開設年月日　　平成２０年１月１日
敷地面積　　５，０１９．８３㎡　　建築面積　１，７０５．６９㎡
延　面　積　　２，２８４㎡
（３，６０７．７１㎡）大石支所・図書館大石分館を含む
階　　数　　３階
構　　造　　鉄骨造

○上尾市西消防署 大谷分署

所　在　地　　上尾市大字大谷本郷９０８番地８
Ｔ　Ｅ　Ｌ　　０４８（７２６）２７７１
Ｆ　Ａ　Ｘ　　０４８（７８０）１１９１
開設年月日　　昭和６３年４月１５日
敷地面積　　１，８９１．５１㎡　　建築面積　　６９３．１６㎡
延　面　積　　６７６．０１㎡　　階　　数　　１階
構　　造　　鉄筋コンクリート造

○上尾市西消防署 平方分署

所　在　地　　上尾市大字平方１７１３番地１
Ｔ　Ｅ　Ｌ　　０４８（７８２）０９１１
Ｆ　Ａ　Ｘ　　０４８（７８２）０９２２
開設年月日　　平成１７年４月１日
敷地面積　　３，４２２．４３㎡　　建築面積　　８４３．７０㎡
延　面　積　　７９４．４１㎡
（１，６８０．４８㎡）平方支所･図書館たちばな分館
階　　数　　２階
構　　造　　鉄筋コンクリート造



【 上尾市消防本部・上尾市東消防署　外観 】



【 上尾市西消防署　外観 】

現有車両配備状況　（令和８年４月１日現在）

所属	名　称	車　名	年式	登録日	使用年数	備　考
本部	総務車	トヨタ	H25年	H25. 8. 1	12年 8ヶ月	リース（ハイブリッド）
	調査車	トヨタ	R03年	R03.11.30	4年 4ヶ月	
	査察指導車	トヨタ	R01年	R01.12. 2	6年 3ヶ月	リース（ハイブリッド）
	連絡車	トヨタ	H26年	H26. 8. 1	11年 8ヶ月	リース（ハイブリッド）
	警防車	トヨタ	H26年	H26. 7. 1	11年 9ヶ月	リース
	連絡車	スズキ	H27年	H27. 2. 6	11年 1ヶ月	
	連絡車	ニッサン	H25年	H25. 2.25	13年 1ヶ月	
東消防署	化学消防ポンプ自動車	日野	H22年	H22. 7.26	15年 8ヶ月	水槽 1,500ℓ 、 薬液 500ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	UDトラックス	H22年	H22. 9.24	15年 6ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	R05年	R05. 4.20	2年 11ヶ月	
	救助工作車	日野	R06年	R06. 3.21	2年 0ヶ月	小型移動式クレーン、ウインチ
	はしご付消防自動車	日野	R02年	R02. 9.15	5年 6ヶ月	直進式30m、伸縮水路管
	指令車	ニッサン	R05年	R05.11.14	2年 4ヶ月	
	高規格救急自動車	ニッサン	H31年	H31. 2.21	7年 1ヶ月	
	非常用高規格救急自動車	ニッサン	R08年	R08. 2.25	0年 1ヶ月	
	指揮車	トヨタ	H31年	H31. 3.26	7年 0ヶ月	
	重機搬送車	日野	H25年	H25. 3.15	13年 0ヶ月	3t級重機
	防災指導車	トヨタ	R04年	R04.12. 1	3年 4ヶ月	リース
原市分署	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	R07年	R07.11.19	0年 4ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22年	H22. 9. 1	15年 7ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H30年	H30. 2. 2	8年 1ヶ月	
	連絡車	トヨタ	R08年	R08. 1. 7	0年 2ヶ月	
上平分署	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	R07年	R07. 8.29	0年 7ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22年	H22. 9. 1	15年 7ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	R02年	R02. 1. 9	6年 2ヶ月	
	連絡車	ニッサン	R06年	R6.12.25	1年 3ヶ月	
伊奈分署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H26年	H26.12.18	11年 3ヶ月	水槽 1,700ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H26年	H26.11.26	11年 4ヶ月	水槽 600ℓ
	化学消防ポンプ自動車	日野	H24年	H24. 1.31	14年 2ヶ月	水槽 1,300ℓ 、薬液 500ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	R06年	R06. 2.22	2年 1ヶ月	
	高規格救急自動車	ニッサン	R02年	R03. 1.15	5年 2ヶ月	
	非常用高規格救急自動車	トヨタ	R06年	R06. 2.22	2年 1ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H31年	H31. 2.19	7年 1ヶ月	

所属	名　　称	車　　名	年 式	登 録 日	使 用 年 数	備　　考
西消防署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H27 年	H27. 3. 6	11 年　0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	R04 年	R04. 2. 1	4 年　2 ヶ月	
	救助工作車	日野	R06 年	R06. 12. 16	1 年　3 ヶ月	小型移動式クレーン、ウインチ
	屈折はしご付消防自動車	日野	H23 年	H23. 3. 10	15 年　0 ヶ月	屈折式 25m、伸縮水路管
	資機材搬送車	いすゞ	R05 年	R05. 7. 14	2 年　8 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	R07 年	R07. 2. 5	1 年　1 ヶ月	
	指揮車	トヨタ	R06 年	R06. 1. 12	2 年　2 ヶ月	
	指令車	ニッサン	R05 年	R05. 11. 14	2 年　4 ヶ月	
大谷分署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H30 年	H30. 3. 27	8 年　0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H24 年	H24. 6. 11	13 年　9 ヶ月	水槽　600ℓ
	高規格救急自動車	ニッサン	R08 年	R08. 2. 25	0 年　1 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	R02 年	R02. 2. 4	6 年　1 ヶ月	
	非常用消防ポンプ自動車	日野	R05 年	R05. 3. 15	3 年　0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	連絡車	ニッサン	R06 年	R06. 12. 25	1 年　3 ヶ月	
平方分署	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	R03 年	R03. 1. 20	5 年　2 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	資機材搬送車	日野	H28 年	H28. 12. 21	9 年　3 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	R06 年	R06. 2. 22	2 年　1 ヶ月	
	連絡車	三菱	R04 年	R05. 2. 24	3 年　1 ヶ月	電気自動車

令和 7 年度更新車両



原市分署水槽付消防ポンプ自動車

消 防 用 資 機 材 保 有 状 況

分類	所属別 / 資器材	東消防署	高度救助隊	原市分署	上平分署	伊奈分署	西消防署	特別救助隊	大谷分署	平方分署	合計
一般救助用器具	かぎ付きはしご	4	2	1	1	2	4	2	1	1	14
	三連はしご	4	1	2	2	3	4	1	2	1	18
	金属製折りたたみはしご又はワイヤーはしご	2	2				2	2			4
	空気式救助マット	1	1				1	1			2
	救命索発射銃	1	1				1	1			2
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	10	6	3	2	1	9	6	2	1	28
	平担架	1		1			1	1			3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	1				1	1			2
	油圧スプレッター	1	1				1	1			2
	可搬ウインチ	7	2	1	1	2	4	2	1		16
	マンホール救助器具	1	1				1	1			2
	マット型空気ジャッキ	1	1				1	1			2
	大型油圧スプレッター	1	1				1	1			2
	救助用支柱器具	1	1				1	1			2
切断用器具	油圧切断機	1	1				1	1			2
	エンジンカッター	5	2	1	1	2	3	2	2	1	15
	ガス溶断機	1	1				1	1			2
	チェーンソー	5	2	2	1	3	4	2	3	2	20
	鉄線カッター	13	7	4	3	3	6	4	2	2	33
	空気鋸	1	1				1	1			2
	大型油圧切断機	1	1				1	1			2
破壊用器具	万能斧	9	4	4	3	7	7	4	3	2	35
	ハンマー	2	1	1		3	6	1	1	1	14
	携帯コンクリート用破壊器具	2	1		1	1	1	1	1	1	7
	削岩機	1	1				1	1			2
	ハンマードリル	1	1			1	1	1			3
測定用器具	複合型ガス測定器	6	2	1	1	1	2	1	1	1	13
	有毒ガス検知管	2	1	1	1	1	2	1	1	1	9
	放射線測定器	4	4		1	3	3	3			11
	化学剤検知器	1	1								1
山岳	バスケット型担架	4	4	1	1	1	4	2	1	1	13
検索	簡易画像探索機						1	1			1

分類	資器材＼所属別	東消防署	高度救助隊	原市分署	上平分署	伊奈分署	西消防署	特別救助隊	大谷分署	平方分署	合計
呼吸保護用器具	空気呼吸器	16	7	7	7	10	14	7	7	4	65
	酸素呼吸器	5	5				5	5			10
	簡易呼吸器	2	2				2	2			4
	防塵マスク	19	15	8	8	8	15	15	8	4	70
	送排風機	2	1				2	2			4
隊員保護用器具	耐電手袋	5	5				5	5			10
	耐電衣	5	5				5	5			10
	耐電ズボン	5	5				5	5			10
	耐電長靴	5	5				5	5			10
	防塵メガネ	27	9	9	9	18	23	7	14	7	107
	携帯警報機	16	7	7	7	10	14	7	7	4	65
	防毒マスク	15	15			13	10	10	3		41
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	38	15	3	3	3	38	15	3	3	91
	陽圧式化学防護服	7	7				6	6			13
	耐熱服	2								2	4
	放射線防護服	4	4				4	4		3	11
除染	除染シャワー	2	2			1	1	1			4
	除染剤散布器	2	2				2	2			4
水難救助用器具	救命胴衣	20	20	9	5	8	28	28	4	19	93
	救命浮環	5	5	2	1	3	5	5	1	2	19
	浮標	1	1				2	2		3	6
	救命ボート						1	1		2	3
	船外機						1	1		3	4
高度救助器具	画像探索機	1	1								1
	地中音響探知機	1	1								1
	熱画像直視装置	2				2	1	1		1	6
	夜間用暗視装置	1	1								1
	地震警報器	1	1								1
	電磁波探査装置	1	1								1
その他の救助用器具	投光器	6	3	2	2	7	5	3	2	1	25
	携帯投光器	9	5	3	2	2	4	3	2	1	23
	携帯拡声器	11	6	4	3	6	5	2	2	3	34
	携帯無線機	12	3	4	4	7	10	2	5	3	45
	応急処置セット	3	1	2	2	2	3	1	2	1	15
	車両用移動器具	1	1				1	1			2
	緩降機	2	2				2	2			4
	発電機	12	5	3	2	7	12	4	3	2	41

緊 急 消 防 援 助 隊

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため、平成７年度に創設され、国内で大規模災害が発生した際には、消防庁長官の要請等により直ちに応援に出動します。

当消防本部の登録状況は、消火小隊５隊、救助小隊１隊、救急小隊２隊、特殊装備小隊１隊、後方支援小隊１隊、計１０隊３７人を緊急消防援助隊として登録しています。

平成３１年度には埼玉県土砂・風水害機動支援部隊が新たに編成され、救助小隊と特殊装備小隊が部隊編成されました。



特殊装備小隊
東消防署　重機／搬送車

○　緊急消防援助隊登録小隊

小　隊	所　属	車　両
消火小隊	東消防署	ポンプ車
	東消防署　原市分署	ポンプ車
	東消防署　伊奈分署	タンク車
	東消防署　上平分署	タンク車
	西消防署	ポンプ車
救助小隊	東消防署	救助工作車
救急小隊	東消防署　伊奈分署	救急車
	西消防署　大谷分署	救急車
特殊装備小隊	東消防署	重機／搬送車
後方支援小隊	西消防署	資機材搬送車



消火小隊
東消防署上平分署タンク車

○　緊急消防援助隊活動実績

１　平成１６年７月新潟・福島豪雨災害

２　平成１６年新潟県中越地震

３　平成２３年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）

４　令和７年岩手県大船渡林野火災

令和７年２月２６日に岩手県大船渡市で発生した山林火災では、消防庁長官から出動の求めがあり、緊急消防援助隊埼玉県大隊として、上尾市消防本部は第一次派遣隊消火隊１隊４名及び第二次派遣隊消火隊１隊４名として、計２隊８名が出動し消火活動を行いました。

大規模災害対策資機材整備事業

分類	資機材 ＼ 所属別	東消防署（原市・上平・伊奈分署を含む）	西消防署（大谷・平方分署を含む）	合計
救護所設営資機材	インバーター発電機（2kw～2.9kw）	7	4	11
	大型エアーテント	3	3	6
	折り畳み式テント	1	1	2
	自動ラッピングトイレ	1	1	2
	バルーン照明	2	2	4
	可搬クーラー	2	2	4
	大型扇風機	6	3	9
	ジェットヒーター	1	1	2
	石油ストーブ	5	6	11
	救護ベット	33	28	61
	救護毛布	59	60	119
	多機能型感染患者搬送袋	18	30	48
活動資機材	可搬式消防ポンプ	4	3	7
	仮設貯水槽	6	3	9
	リアカー（折畳式）	4	3	7
	チェーンソー	4	3	7
	のこぎり	23	14	37
	鉈（なた）	1	1	2
	つるはし	7	6	13
	ハンマー（大）	6	6	12
	かけや	21	9	30
	スコップ	91	49	140
	バール（大）	31	15	46
	万能斧	10	3	13



大型エアーテント



可搬式消防ポンプ

消防力の整備指針

		基準台数（台）	基準台数に対する人員の基準数（人）	現有台数（非常用を除く）（台）	現有台数に対する人員の基準数（人）	現有人員数（人）	
指揮隊員	指揮車	2		2			
消防隊員	消防ポンプ自動車	１３		１３			
	化学消防車	1		2			
	特殊車等	１１	３４３	１１	３４３	２６２	
救急隊員	救急自動車	9		9			
救助隊員	救助工作車	2		2			
	はしご自動車	2		2			
小　　計		４０	３４３	４１	３４３	２６２	
通信員			１４		１４	１４	
予防要員			２８		２８	１３	
庶務の処理等の人員			３７		３７	３９	
小　　計			７９		７９	６６	
合　　計		４０	４２２	４１	①４２２	② ３２８	７７．７

比率（%）
(現有人員数合計②
／基準人員数合計①
×100)

年齢及び階級吏員数

階級／年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計（人）
18歳								5(1)	5(1)
19歳								4	4
20歳								7	7
21歳								8(1)	8(1)
22歳								12(1)	12(1)
23歳								11(2)	11(2)
24歳								11(1)	11(1)
25歳								10	10
26歳								6	6
27歳								10(2)	10(2)
28歳						6(2)	1	5(1)	12(3)
29歳						11(2)		1	12(2)
30歳						8	1	1	10
31歳						6			6
32歳						7			7
33歳						6(1)			6(1)
34歳						11			11
35歳						4			4
36歳						5			5
37歳					8	1			9
38歳					5				5
39歳					5				5
40歳					4				4
41歳					7				7
42歳					8				8
43歳					13				13
44歳				3	2				5
45歳				6	2				8
46歳				4	2				6
47歳				7					7
48歳				6					6
49歳				6					6
50歳			1	6					7
51歳			1	10					11
52歳			2	7					9
53歳			1	7					8
54歳			1	5					6
55歳		1	3	4					8
56歳			7	2					9
57歳	1	1		3					5
58歳			2	2					4
59歳		1	1	2					4
60歳				7					7
61歳				4(1)					4(1)
人数	1	3	19	91(1)	56	65(5)	2	91(9)	328(15)
平均	57.0	57.0	54.9	44.6	40.9	31.8	29.0	23.4	38.2
合計	328(15)名								
平均	平均年齢　38.2歳								

※（）内は女性職員数

教育・訓練実施状況（過去５年間）

消防大学校

課程＼年度	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７
幹部科		1		1	
救助科			1		
火災調査科					
査察業務マネジメントコース			1		
危機管理・国民保護コース					
消防団活性化推進コース		1			
高度救助・特別高度救助コース				1	
合　　計	0	2	2	2	0

県消防学校

課程＼年度	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７
初任教育	4	8	１３	１６	１４
救急科	9	9	１１	１０	9
救助科	2	1	2	3	2
警防科	2	2	2	2	2
警防活動教育	2	2	2	2	2
予防査察科		2		2	
火災調査科	2		3		2
特殊災害科		2		1	
実火災訓練指導者教育					
実火災訓練教育	2	2	3	3	3
初級幹部科	1	1	2	1	1
実科指導員教育	1				1
合　　計	２５	２９	３８	４０	３６

救急救命士

年度	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７
救急救命士	1	1	1	2	2
指導救命士	1	1	1	1	2

消　防　水　利

消防水利には消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当消防本部ではその大部分を人工水利で占めています。

消火栓は連続的に給水され簡便に使用できる利点がありますが、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点も併せ持っています。こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備する必要があることから、積極的に消防水利の整備に努めるとともに、耐震性防火水槽の設置をするなど消防水利の確保に努めています。

市町・地区別消防水利（令和８年４月１日現在）

施設＼市町・地区			上尾市							伊奈町	合計
			上尾	平方	原市	大石	上平	大谷	計		
総計			1,015	249	532	872	561	552	3,781	840	4,621
消火栓			539	173	318	555	370	354	2,309	538	2,847
防火水槽			468	74	211	314	189	191	1,447	296	1,743
内訳	公設	20㎥級	54	24	37	62	46	46	269	88	357
		40㎥級	28	9	24	38	18	16	133	23	156
		60㎥級	3	0	1	0	0	0	4	0	4
		80㎥級	0	1	0	0	0	0	1	0	1
		100㎥級	5	1	0	4	2	2	14	6	20
		計	90	35	62	104	66	64	421	117	538
	私設	20㎥級	236	18	111	151	81	81	678	84	762
		40㎥級	111	19	31	54	38	31	284	63	347
		60㎥級	20	2	6	2	2	2	34	21	55
		80㎥級	6	0	0	2	2	0	10	4	14
		100㎥級	5	0	0	2	0	15	22	6	28
		計	378	39	148	211	123	129	1,028	178	1,206
プール			8	2	3	3	2	7	25	6	31

消 防 音 楽 隊

消防音楽隊は、平成１３年６月１日の発足以来、消防関係行事をはじめ市・町主催の各種行事に参加し、広く住民に接することで消防に対する理解を深めていただくとともに、防火・防災思想の普及啓発に努めています。

スローガン　**「広げよう！市民と消防で奏でる火災予防のハーモニー」**



令和７年７月１５日
上尾伊奈防火安全協会
創立７０周年記念式典

１　組織編成（令和８年４月１日現在）

隊　　長	１人	
副 隊 長	２人	
隊　　員	１７人	計２０人

２　楽器編成

・フルート	1	・クラリネット	1	・アルトサックス	3
・テナーサックス	1	・バリトンサックス	1	・トランペット	3
・フレンチホルン	2	・トロンボーン	3	・ユーホニュウム	1
・チューバ	1	・パーカッション	3		

３　令和７年度の活動状況

・合奏練習　３７回
・公演出場　　５回

防 災 体 験 コ ー ナ ー

消防本部では、市民の方々に防災知識を身につけていただくため、防災体験コーナーを西消防署複合施設内に設置しています。この施設では、起震装置による地震体験・防災ＤＶＤの視聴や防災用品の展示などを行っています。

所　在　地：上尾市西消防署複合施設内（上尾市中分一丁目２３２番地）
開館時間：【平日】
午前　９時００分～午前１２時００分・午後１時００分～午後４時３０分
【土日祝日】
午前１０時００分～午前１２時００分・午後１時００分～午後４時３０分
（地震体験コーナーの受付は午後４時１５分まで）
※災害により職員が不在の時は使用できません。
休　館　日：年末年始（１２／２９～１／３）
利　用　料：無料
問合せ先：０４８－７２５－２６２４



地震体験コーナーでは、震度７までの体験や過去の地震体験（６種類）も出来ます。



住宅用火災警報器の設置指導等も行っています。

令和７年度の利用者数　　単位：人

４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
37	38	57	82	153	57	157	257	82	47	46	71	1084

